

経営比較分析表（令和3年度決算）

石川県 七尾市

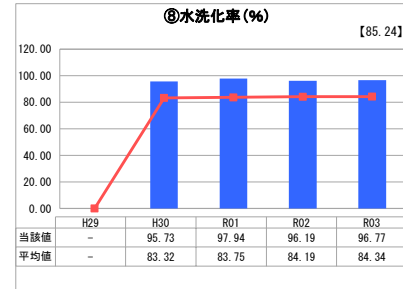
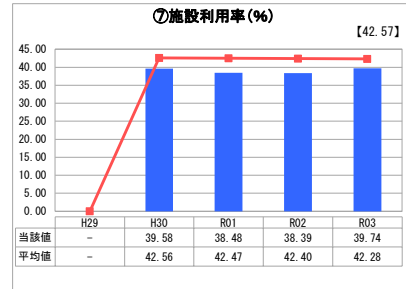
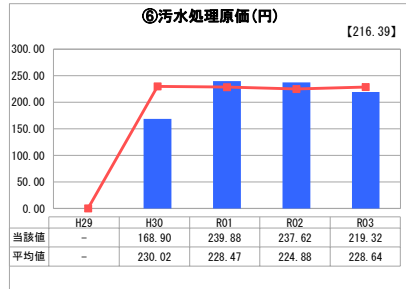
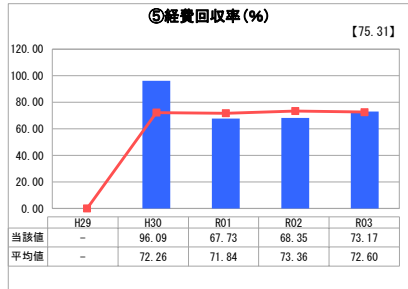
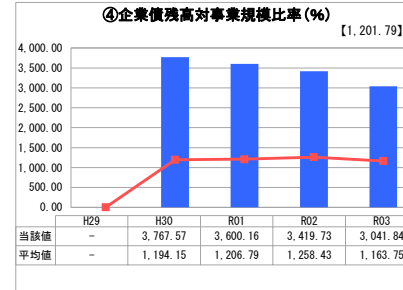
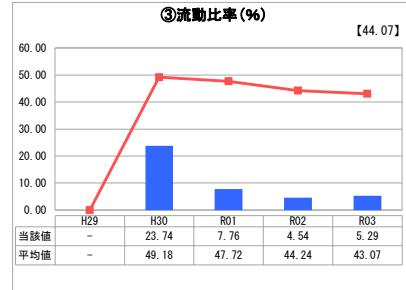
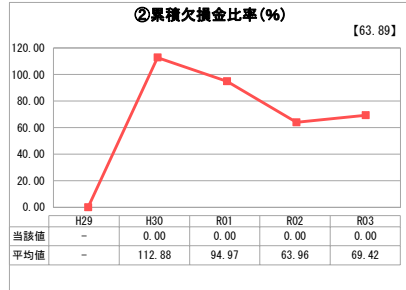
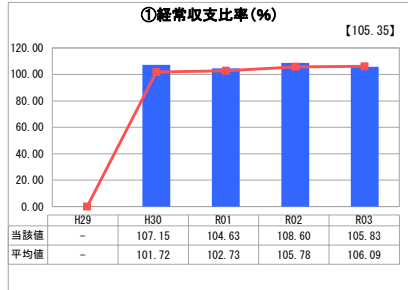
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	50.80	12.39	90.38	3,410

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
50,182	318.29	157.66
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
6,155	4.07	1,512.29

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

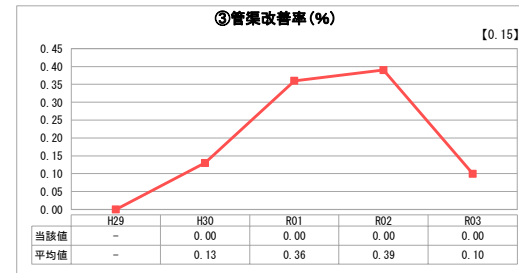
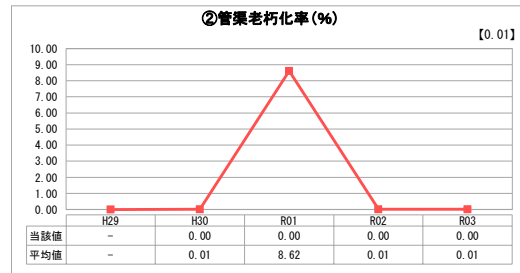
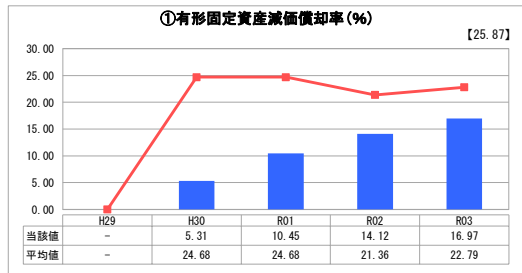
1. 経営の健全性・効率性について

① 統廃合に係る費用の増により経常収支比率は若干悪化した。② 累積欠損金はなかった。
 ③ 流動比率がかなり低い数値となっているが、流動負債に建設改良に充てた企業債が多く含まれており、使用料の改定により一部をその償還に充てることを予定している。
 ④ 企業債残高対事業規模比率は、使用料収入に対し整備事業に要した企業債の残高が大きいため、類似団体と比較すると高い状況にある。
 ⑤ 経費回収率及び⑥ 汚水処理原価については、農業集落排水事業からの一部統合により有収水量が増したため、数値が若干改善している。
 ⑦ 施設利用率は、類似団体と比べ低い状況にあり減少傾向であるが、今後も農業集落排水事業からの統合が計画されており、数値の改善が見込まれる。
 ⑧ 水洗化率は、新規接続者により昨年度より増加した。

2. 老朽化の状況について

管渠は、更新工事をする必要とする老朽化は見られないが、マンホールポンプは、処理場近くの稼働率の高いポンプ等で修繕や更新を行っている。
 処理場は、機械設備や電気設備の老朽化に伴い更新が必要な状況にあり、長寿命化計画に基づき順次対応している。
 今後、腐食が発生しやすいヒューム管等の管渠の更新費用の増加が見込まれる。

2. 老朽化の状況



全体総括

更なる水洗化率、収納率の向上と使用料の見直しにより収入の確保に努め、処理区に隣接する農業集落排水事業など他の事業との処理区の統合を行い、施設利用率を上げることで経費回収率の向上や汚水処理原価の低下を図る。
 管渠や処理場の更新事業については、将来的な処理水量等を適切に把握し、施設規模の見直しなどにより更新費用の削減を図る。また、更新需要を適切に反映させた更新計画を計画的に実施することで費用の平準化を図り、経営の健全化に努める。
 なお、当該事業は平成30年度より地方公営企業法の一部を適用している。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。